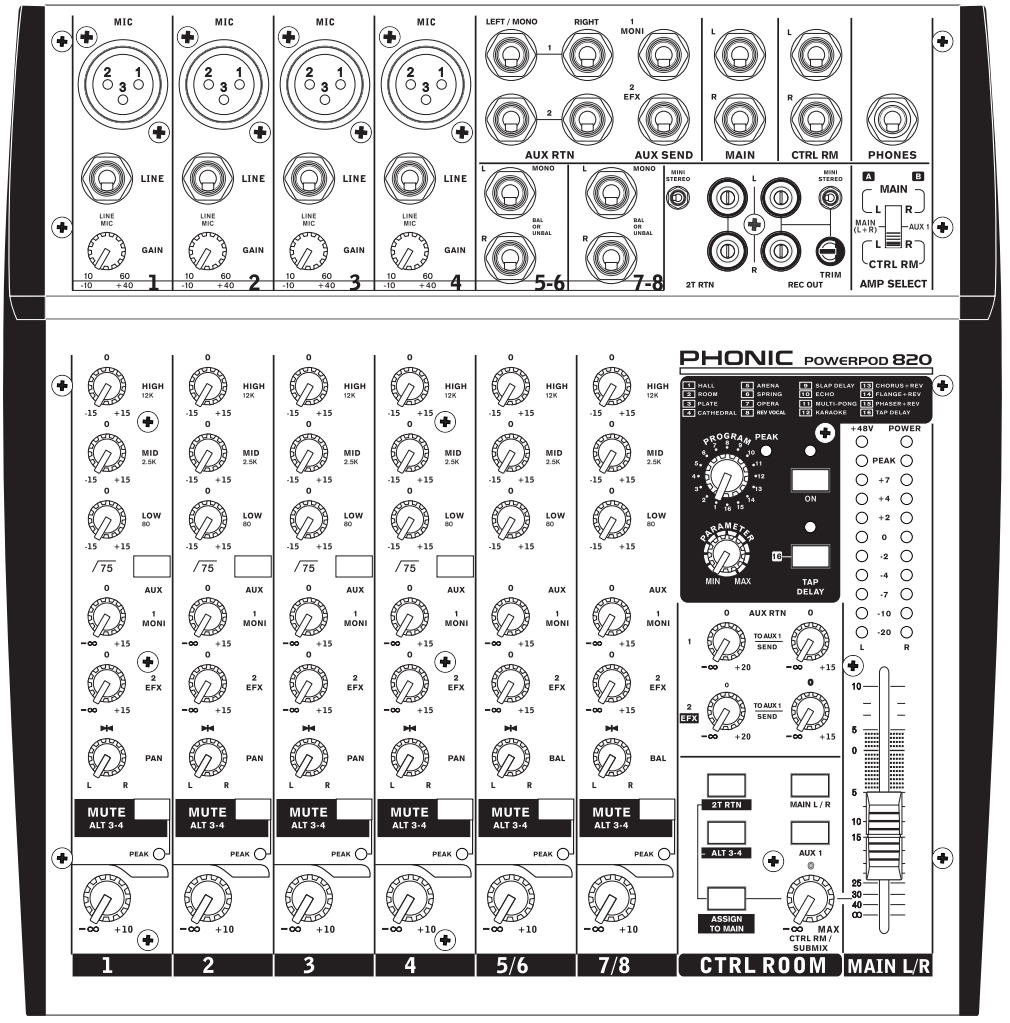
PHONIC

POWERPOD 820

COMPACT POWERED MIXER



取扱説明書

POWERPOD 820
COMPACT POWERED MIXER

CONTENTS

基本性能 3

ご使用前の準備 4

機器の接続 5

リアパネル 6

コントロール/設定 7

チャンネルコントロール 7

デジタルエフェクトセクション 8

マスターセクション 8

仕様 10

デジタルエフェクト一覧表 12

接続例 13

寸法 14

ダイヤグラム 15

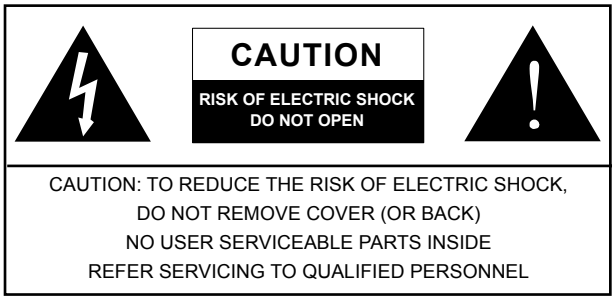
Phonicは予告無しに本製品を改良し、情報を更新する権利を保持しております。

V2.0

安全上のご注意

当製品を安全かつ正しくお使い頂く為に、「安全上のご注意」及びこの取扱説明書を必ずお読み下さい。
お読み頂いた後は、保証書と一緒に大切に保存して下さい。

1. この取扱説明書に従ってご利用下さい。
2. 温度の高い場所(直射日光が当たる場所や暖房器具の側など)や、湿度の高い場所(水気の近くや雨中などの濡れる場所)でのご使用・保管はお止め下さい。
3. 当製品を改造・分解しないで下さい。
4. 当製品は精密機器です。強い振動や衝撃を与えると内部に異常をきたす恐れがあります。運搬、ご使用の際の振動や落下に十分ご注意下さい。
5. 長時間ご使用されない時は、電源の元となる電源コードをコンセントから抜いておいて下さい。
(乾電池をご使用頂く製品は乾電池を取り外して下さい)
6. 100V 50/60Hzの定格電圧でのみご使用下さい。
7. 換気を必要とする機器は通気口を塞がない様にお気をつけ下さい。
8. 機器同士をケーブルで繋ぐ際は、全ての機器を繋ぎ終えた上で、電源を入れて下さい。また、電源を入れる前に機器のボリュームが最小値になっていることを確認して下さい。
9. 電源コード及び接続部には負荷がかからない様ご注意下さい。
10. 修理が必要な場合は、ご購入頂きました販売店様へご連絡を頂き、修理依頼をお願いします。
保証書が無い場合は保証が適応されませんので、大切に保管して下さい。



このマークは、製品の筐体の内部に電圧が流れており、感電する危険があることを示しています。

このマークは、付属の取扱説明書に大切な安全上の注意や操作方法が記載されていることを示しています。

基本性能

・メインL/R、メイン（L+R）/AUX 1、コントロールルームL/R用100W+100Wステレオアンプ内蔵

・拡張ALT 3-4ステレオバス

・4系統のモノラルマイク/ラインチャンネル

・2系統のステレオチャンネルと2系統のステレオAUXリターン

・各チャンネルに2系統のAUXセンド装備

・モノラルチャンネルに75Hzローカットフィルター装備

・各チャンネルに3バンドイコライザー装備

・マイクチャンネルにインサート端子装備

・+48Vファンタム電源

・16種類のプログラムとメインパラメーターコントロールを搭載した、32bitデジタルステレオマルチエフェクトプロセッサー

・各チャンネルをモニターするための、ステレオAUXセンド1 キュー機能

・マスターAUXリターンセクション

・ミニステレオ/RCA入出力

・スピーカー接続用端子を4系統装備

ご使用前の準備

1. 本機器の電源がすべてオフになっていることを確認します。
2. フェーダーとレベル調整つまみを最小位置にセットします。
3. 使用する出力機器を本機器の各出力端子に接続します。
4. 本機器のリアパネルにあるAC入力端子に電源ケーブルを差し込みます。必ず付属の電源ケーブルをご使用下さい。
5. 本機器の電源スイッチをオンにします。

機器の接続

入出力

1. XLRマイクジャック

バランス(アンバランス)XLR入力端子です。コンデンサーマイクをご使用頂く際は、ファンタム電源をご使用下さい。ファンタム電源を使用される場合は使われるマイクロフォンの仕様を十分に確認ください。不適切な使用をされた場合に機材が破損する恐れがあります。

2. LINE入力

1/4"TRS(バランス)フォン入力端子です。様々なライン出力機器を接続することが出来ます。

3. ステレオチャンネル

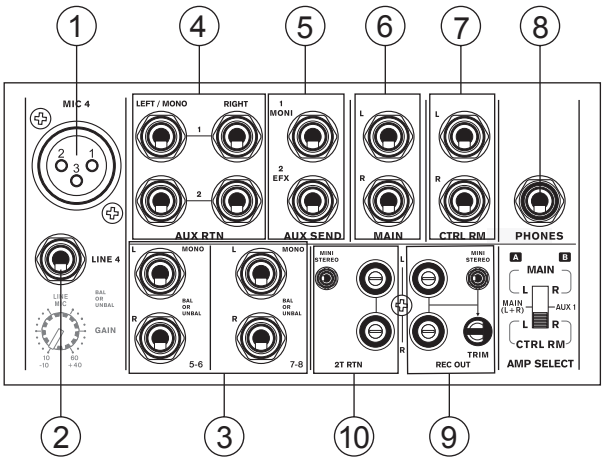
各ステレオチャンネルには2つの1/4"TRSフォンジャックが用意されており、電子キーボードやギター、外部のシグナルプロセッサーやミキサーを接続できます。

4. ステレオAUX RTN

外部のシグナルプロセッサーで処理された音声リターン信号をPOWERPOD820に入力するのに使います。ステレオAUX RTN入力のL側の端子に1/4"フォンジャックを挿入すると、L側に入力された信号がR側の入力にも反映されます。ただし、逆方向（R側からL側）には機能しません。

5. AUX/EFX SEND

外部のデジタルエフェクトプロセッサー、アンプやスピーカーなど、目的とするセッティングに応じた機器を接続したりする際に使用します。



6. MAIN L/R出力

メインミキシングバスからのステレオアンバランス信号が出力されます。

注: 本端子から外部の機器にアンバランス信号を送る場合は、1/4"TRSステレオプラグを使用してください。またこのとき、本製品の損傷を防ぐため、RINGピンは接続しないでください。

7. CTRL RM出力

CTRL RM/SUBMIXつまみでレベル調整された信号を出力します。

8. PHONES出力

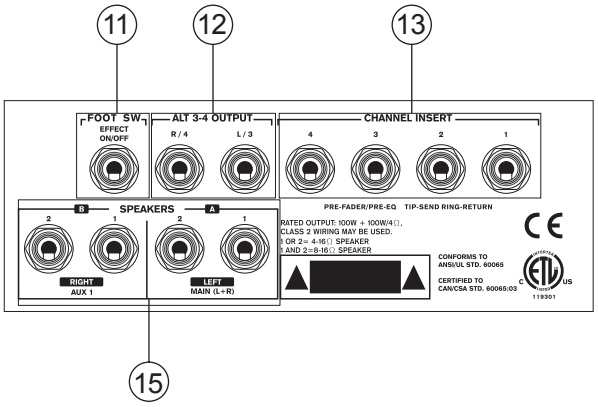
ヘッドフォンを接続してミキサー出力をモニターします。CTRL RM/SUBMIXつまみで本出力の音声レベルを調整できます。

9. REC OUT

各種録音機器に信号を送ることができるRCA出力端子です。TRIMつまみで出力信号レベルを調整することが可能です。

10. 2T RTN

このRCAおよびミニステレオ入力端子は、MP3、CDプレーヤー、ノートPCなどの外部機器を接続する際に使用します。入力された音声信号はメインL/Rミキシングバスに送られます。



リアパネル

11. FOOT SWジャック

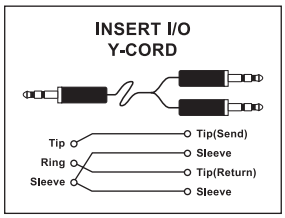
内蔵デジタルエフェクトをリモートでオン・オフするためのフットスイッチ(別売り)を接続します。

12. ALT3-4 OUTPUT

ALT3-4ミキシングバスから送られるアンバランス信号が出力されます。

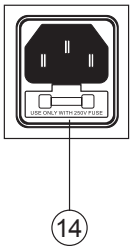
13. CHANNEL INSERT

ダイナミックプロセッサーやイコライザーなどの外部機器を接続する1/4"TRSフォンジャックです。本端子を使い、外部のプロセッサーにプリフェーダーやプリEQの信号を出力したり、外部のプロセッサーから信号を入力するには、インサーションケーブル(別売り)が必要です。



14. 電源コネクター(ヒューズホルダー付き)

電源ケーブルを接続してミキサーに電源を供給します。電源ケーブルは必ず本製品に付属のものをお使いください。

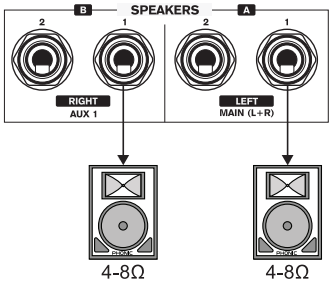


15. SPEAKERS出力

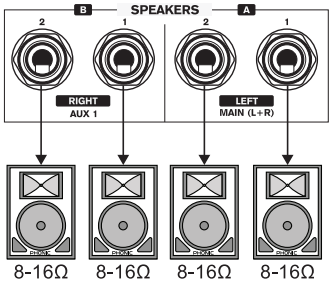
内蔵パワーアンプA/Bの信号をスピーカーに出力する際に使用します。SPEAKERS出力の信号は、フロントパネルにあるAMP SELECTスイッチで切り替えることができます。

注: 機器の損傷を防ぐため、パッシブスピーカー以外は接続しないでください。

1チャンネルあたり1台のスピーカー:
各チャンネルのSPEAKERS出力に1台ずつスピーカーを接続する場合、4〜8Ωの負荷を持つスピーカーをお使いください。



1チャンネルあたり2台のスピーカー:
SPEAKERS出力に2台ずつスピーカーを接続する場合、8〜16Ωの負荷を持つスピーカーをお使いください(8Ωのスピーカーを2台接続すると合成負荷が4Ωになり、16Ωのスピーカーを2台接続すると合成負荷が8Ωになるため)。



コントロール/設定

リアパネル

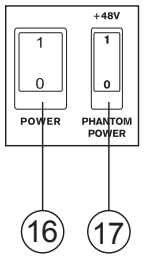
16. POWERスイッチ

本機器の電源のオン・オフを行います。

17. PHANTOM POWERスイッチ

各マイク入力に+48Vファンタム電源が供給され、これらのマイク入力でコンデンサーマイクが使えるようになります。

注: ファンタム電源はコンデンサーマイクを使うときのみオンにして下さい。ファンタム電源を使用される場合は使われるマイクロフォンの仕様を十分に確認ください。不適切な使用をされた場合に機材が破損する恐れがあります。



チャンネルコントロール

18. LINE/MIC GAINコントロール

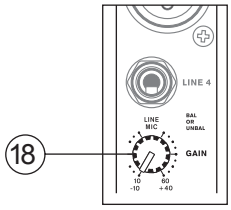
LINE/MIC入力信号の感度を調整します。PEAKインジケーターが時々点灯する程度に入力レベルを調整してください。

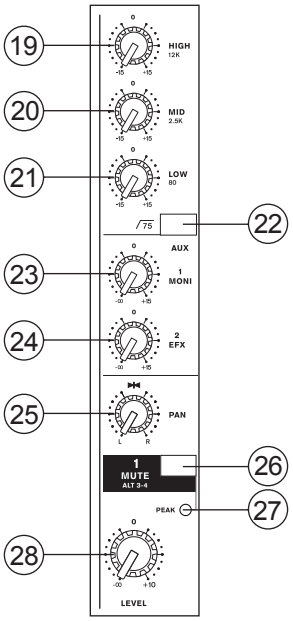
19. HIGHコントロール

高音域（12kHz）を±15dBの範囲でブースト/カットします。

20. MIDコントロール

中音域（2.5kHz）を±15dBの範囲でブースト/カットします。





21. LOWコントロール

低音域（80Hz）を±15dBの範囲でブースト/カットします。

22. ローカットフィルター（75Hz）

75Hz以下の周波数帯域を18dB/octの割合で減衰させるローカットフィルター（ハイパスフィルター）が作動します。

23. AUX 1（MONI）コントロール

該当する信号をAUX 1出力に送ることができます。AUX1つまみはプリフェーダーですので、該当するチャンネルのLEVELつまみによる変更は、AUX 1 SEND信号には影響しません。

24. AUX 2（EFX）コントロール

AUX 2（EFX）SEND出力に送られる信号レベルを調整できます。AUX2つまみはポストフェーダーですので、該当するチャンネルのLEVELつまみによる変更は、EFX信号にも適用されます。

25. PAN/BALANCEコントロール

メインミックスのLとRに入力される音声レベルの左右のバランスを調整します。

26. MUTE/ALT 3-4

該当チャンネルの入力端子からMAIN L/RやEFXミキシングバスに送られる信号を停止（ミュート）します。また、チャンネルの入力信号をMAIN L/Rから元のALTステレオ出力に送ることが出来ます。なお、このボタンはAUX 1 SENDには影響を与えません。

27. PEAKインジケーター

入力信号がピークに達し、オーバーロードの6dB手前になったとき点灯します。最適な状態を得るために、PEAKインジケーターが定期的に点灯するように該当チャンネルのLEVELつまみを調整してください。

28. LEVELコントロール

該当チャンネルからメインミキシングバスに送られる信号レベルを調整します。

デジタルエフェクトセクション

29. デジタルエフェクトディスプレイ

音声信号に適用される各種エフェクトのタイトルが表示されます。PROGRAMつまみでエフェクト番号を選択すると、そのエフェクトが自動的に適用されます。利用可能なエフェクトについてはデジタルエフェクト一覧表をご覧ください。

30. PROGRAMコントロール

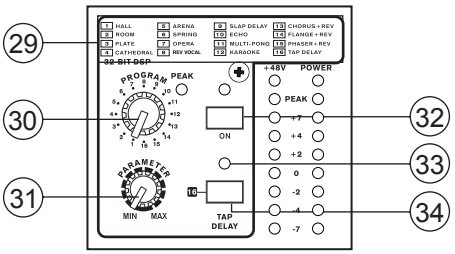
デジタルエフェクトディスプレイに表示さる各種エフェクトを選択します。PROGRAMつまみでエフェクトを選択すると、そのエフェクトがEFX RTN 2信号に自動的に適用されます。

31. PARAMETERコントロール

音声信号に適用されているエフェクトのメインパラメーターを調整します。エフェクトパラメーターの詳細についてはデジタルエフェクト一覧表をご覧ください。

32. DSPエフェクトONボタン（インジケーター付き）

エフェクト機能のオン・オフを行います。



33. PEAKインジケーター

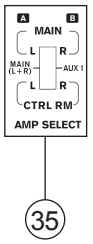
最適な状態を得るために、PEAKインジケーターが点灯しないように、チャンネルストリップのAUX 2/EFX SENDつまみを調整してください。

34. TAP DELAYボタン（インジケーター付き）

タップディレイエフェクトが選択されているとき、このボタンでディレイ時間を設定できます。TAP DELAYボタンを押してから次にボタンを押すまでの間隔が、タップディレイ時間として設定されます。何度も押しなおしが可能で、最後の2回の間隔がディレイ時間として適用されます。この時間は、次にボタンが押されるまで保持されます。（電源オフ後も保持されます）タップディレイ時間が設定されると、ボタンの上にあるインジケーターが、設定された間隔で点滅します。

マスターセクション

35. AMP SELECTスイッチ



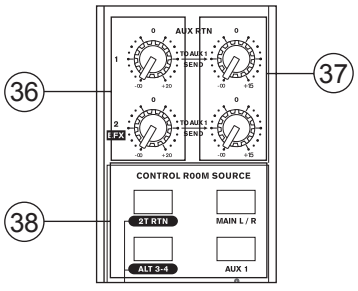
用途に応じて内蔵パワーアンプの動作を切り替えます。AMP SELECTスイッチをMAIN L/R（上段）にして使うのが最も一般的ですが、CONTROL ROOM信号を増幅したい場合はスイッチをCTRL RM L/R（下段）にします。さらに、スイッチをMAIN（L+R）/AUX 1（中段）にすると、アンプAによってMAIN L/R信号がまとめて増幅され、もうひとつのアンプでAUX 1信号が増幅されます。

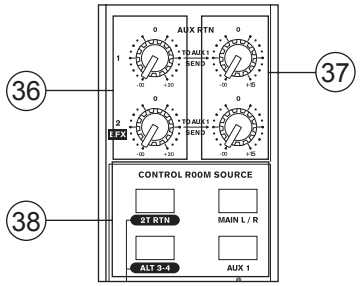
36. AUX RTNコントロール

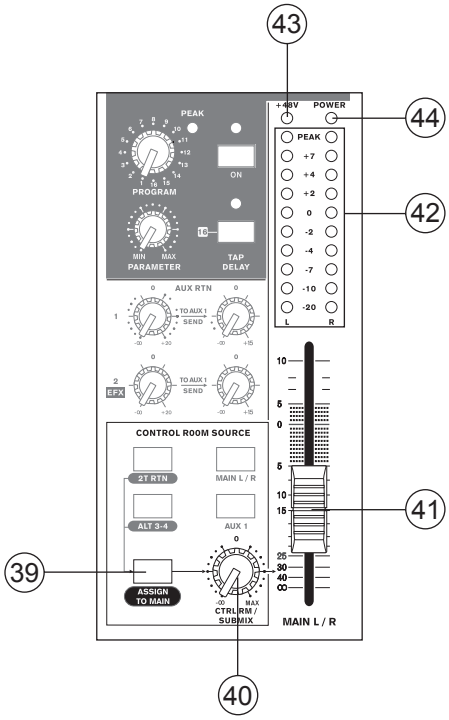
AUX RTN入力からMAIN L/Rミックスに送られる信号レベルを調整します。AUX RTN 2端子に機器が何も接続されていない場合、AUX RTN 2つまみは内蔵DSPのエフェクト信号レベルの調整に使われます。

37. AUX RTN－TO AUX 1 SENDコントロール

AUX RTN 1/2端子からAUX 1 SEND出力に送られる信号レベルを調整します。







38. CONTROL ROOM SOURCEボタン

コントロールルームミキシングバスとレベルメーターに送る信号を選択します。2T RTNボタンを押すと、2T RTN信号がCONTROL ROOM出力とレベルメーターに送られます。また、MAIN L/Rボタンを押すと2T RTN信号の代わりにMAIN L/R信号が送られ、AUX 1ボタンを押すとAUX 1信号が送られ、ALT 3-4ボタンを押すと追加のステレオミックスバス信号が送られます。複数のボタンを同時に使用することもできます。

チャンネルトラッキング：
CONTROL ROOM SOURCEセクションでAUX 1ボタンのみオンにすると、各チャンネルから入力したモノラル/ステレオ信号を効果的にトラッキングすることができます。信号をトラッキングするには、まず、AUX 1の音量を最小値にし、ASSIGN TO MAINボタンをオフにします。それから、トラッキングしたいチャンネルのAUX 1つまみを回して音量を上げます。

39. ASSIGN TO MAINボタン

このボタンをオンにしている状態で、2T RTNまたはALT 3-4ボタンを押してそれぞれの信号を選択すると、CTRL RM/SUBMIXつまみを介してMAIN L/R（およびCONTROL ROOM）ミキシングバスに送信できます。CONTROL ROOM SOURCEセクションのMAIN L/RまたはAUX 1ボタンがオンになっているときにASSIGN TO MAINボタンを押すと、これらの信号はMAIN L/RやCONTROL ROOM/PHONES出力に送られなくなります。

40. CTRL RM/SUBMIXコントロール

CTRL RM出力（モニターやサイドフィルなどに利用）とPHONES出力（モニター用のヘッドフォンに接続）の両方に送信される、CTRL RMフィード信号の音声レベルを調整します。また、このつまみはサブミックスコントロールとしても機能します。ASSIGN TO MAINボタンがオンのときに、CONTROL ROOM SOURCEで選択した信号のレベルを調整することができます。

41. MAIN L/Rフェーダー

MAIN L/R出力に送られるMAIN L/R信号レベルを調整します。

42. レベルメーター

CONTROL ROOMマトリックス音源からの音声レベルがリアルタイムに表示されます。最適な状態を得るためには、PEAKインジケーターが時々点灯する程度に各レベル調整つまみを設定してください。

43. +48インジケーター

ファンタム電源がオンのとき点灯します。

44. POWERインジケーター

本機器の電源がオンのとき点灯します。

仕様

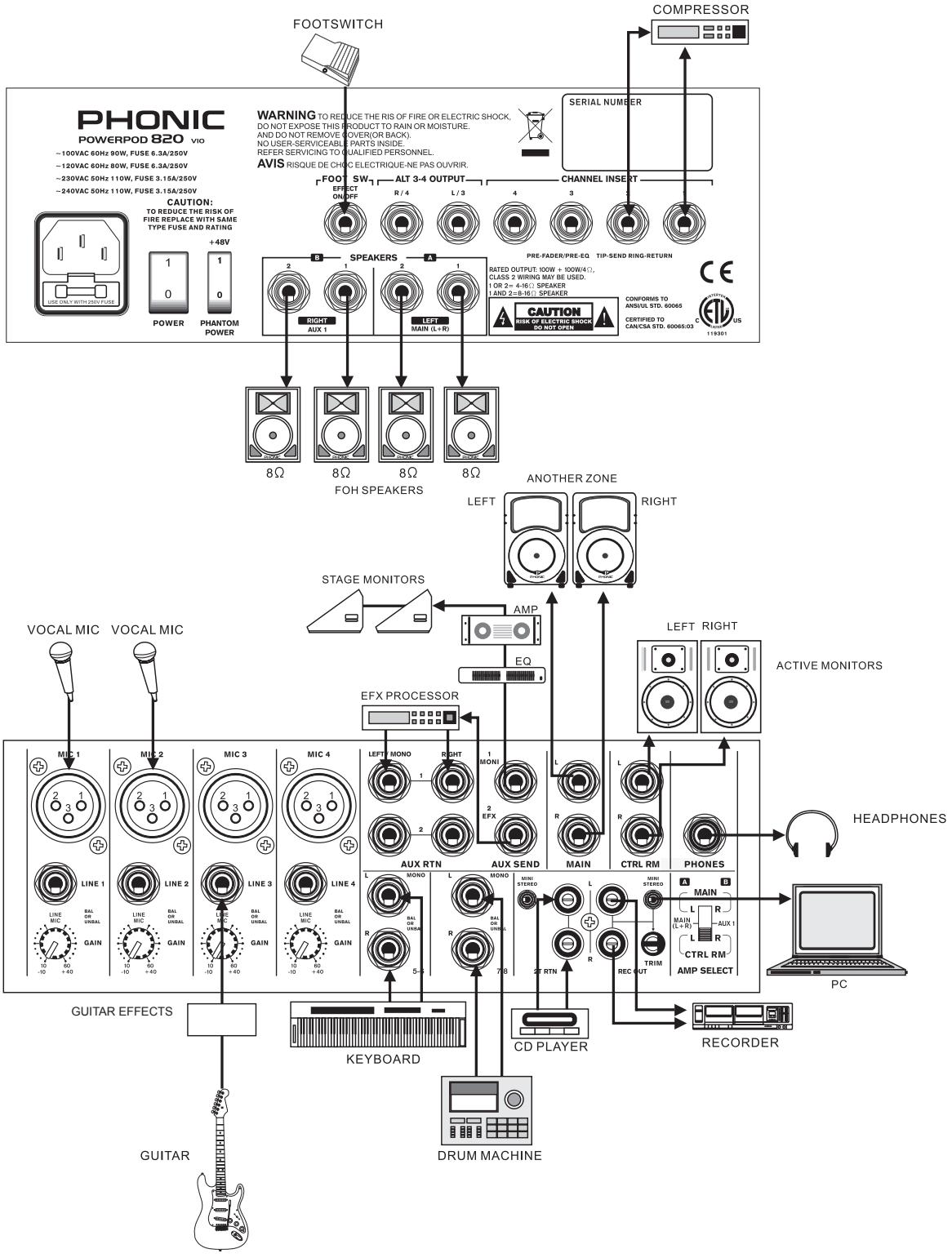
	POWERPOD 820
パワーアンプ （出力単位: W @ THD<0.1%、1 kHz）	
パワーアンプ出力チャンネル数	2
リミッター	2
チャンネル別8Ω出力	65
チャンネル別4Ω出力	100
入力	
全チャンネル数	6
バランスモノラルマイク/ラインチャンネル	4
バランスステレオラインチャンネル	2
AUXリターン	ステレオ×2
2T入力	ミニステレオ・ステレオRCA
出力	
メインL/Rステレオ	アンバランスタイプ2×1/4″TS
ALT 3-4出力	アンバランスタイプ2×1/4″TS
AUXセンド	アンバランスタイプ2×1/4″TS
REC OUT（トリムつまみ付き）	ミニステレオ・ステレオRCA
コントロールルームL/R	2×1/4″TS
フォン出力	1
チャンネルストリップ	6
インサート端子	4
AUXセンド	2
パン/バランス調整	あり
ボリューム調整	ロータリー
マスターセクション	
ステレオAUXリターン	2
モニター用エフェクトリターン	2
コントロールルーム/フォンレベル調整	あり
フェーダー	MAIN L/R、60mmフェーダー
メーター	
チャンネル数	2
セグメント	10
ファンタム電源	+48 V
スイッチ	マスター
エフェクトプロセッサー	16種類のエフェクト、メインパラメーターコントロール、フットスイッチジャック（エフェクトオン・オフ）
周波数応答(マイク入力・出力間)	
20Hz ～ 60KHz	+0/-1 dB
20Hz ～ 100KHz	+0/-3 dB
クロストーク（1kHz@0dBu、帯域幅20Hz～20kHz、チャンネル入力・メインL/R出力間）	

測定チャンネル@フェーダー絞り切り、他のチャンネル@ユニティ	<-90 dB
ノイズ（20Hz～20kHz、メイン出力で測定、 チャンネル1～4@ ゲイン×1、EQフラット、 全チャンネルメインミックス、チャンネル1/3左端、 チャンネル2/4右端、リファレンスレベル+6dBu)	
マスター@ユニティ、測定チャンネル@フェーダー絞り切り	-86.5 dBu
マスター@ユニティ、測定チャンネル@ユニティ	-84 dBu
S/N比、リファレンスレベル+4dBu	>90 dB
マイクプリアンプE.I.N. （終端150Ω、ゲイン最大）	<-129.5 dBm
THD	
パワーアンプ出力、1 kHz、20 Hz ～ 20 kHz、 @ 50 W、4 Ω	<0.1%
全出力、1kHz@+14dBu、20Hz～20kHz、 チャンネル入力	<0.005%
CMRR（1kHz@-60dBu、ゲイン最大）	80 dB
最大レベル	
マイクプリアンプ入力	+10 dBu
他の入力	+22 dBu
アンバランス出力	+22 dBu
インピーダンス	
マイクプリアンプ入力	2 KΩ
他の入力（インサートを除く）	10 KΩ
RCA 2T出力	1.1 KΩ
イコライザー	3 バンド、±15 dB
LOW EQ	80 Hz
MID EQ	2.5 KHz
HIGH EQ	12 KHz
ローカットフィルター	75Hz (-18dB/oct)
重量	3.2 kg
サイズ（W×H×D）	274.8x100x270.3 mm

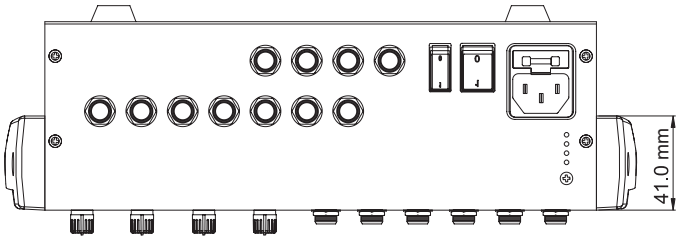
デジタルエフェクト一覧表

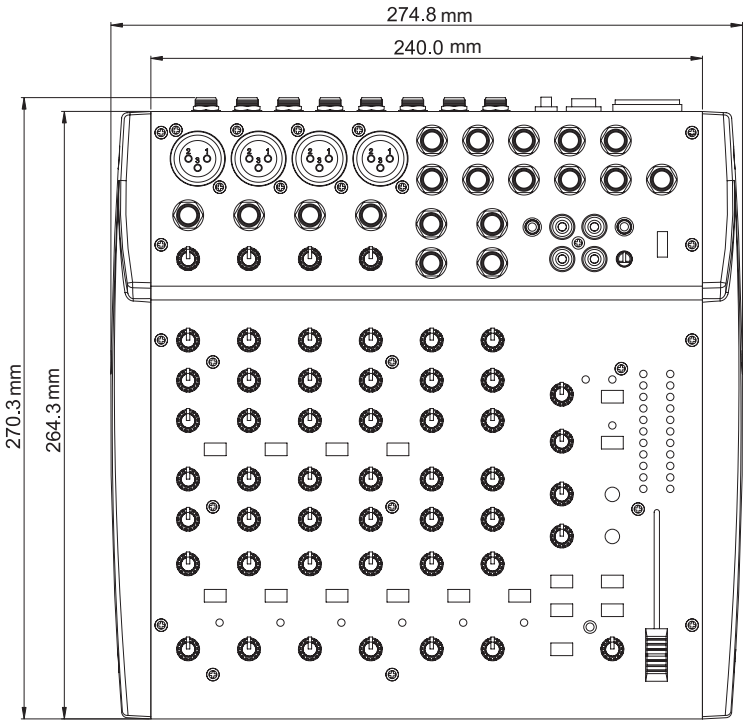
	Program	Parameter	variable Range
1	Hall	Reverb Time	0.3 - 10 sec
2	Room	Reverb Time	0.3 - 3.2 sec
3	Plate	Reverb Time	03. - 10 sec
4	Cathedral	Reverb Time	03. - 10 sec
5	Arena	Reverb Time	03. - 10 sec
6	Spring	Reverb Time	03. - 10 sec
7	Opera	Reverb Time	03. - 10 sec
8	Rev Vocal	Reverb Time	03. - 10 sec
9	Slap Delay	Delay Time	0 - 800 ms
10	Echo	Delay Time	0 - 800 ms
11	Multi-Pong	Delay Time	0 - 800 ms
12	Karaoke	Delay Time & Feedback	Delay Time: 160 - 260 ms; Feedback: 45-65
13	Chorus + Rev	Depth	0 - 100%
14	Flange + Rev	Modulation Frequency	0.05 - 4.00 Hz
15	Phaser + Rev	Modulation Frequency	0.05 - 4.00 Hz
16	Tap Delay	Feedback Gain	0 - 99%

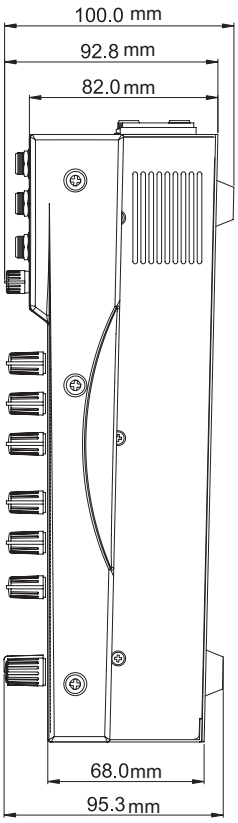
接続例


FOOTSWITCH
COMPRESSOR
PHONIC
POWERPOD 820 V10
~100VAC 60Hz 90W, FUSE 6.3A/250V
~120VAC 60Hz 80W, FUSE 6.3A/250V
~230VAC 50Hz 110W, FUSE 3.15A/250V
~240VAC 50Hz 110W, FUSE 3.15A/250V
CAUTION:
TO REDUCE THE RISK OF FIRE REPLACE WITH SAME TYPE FUSE AND RATING
USE ONLY WITH 250V FUSE
POWER
+48V
PHANTOM POWER
WARNING TO REDUCE THE RIS OF FIRE OR ELECTRIC SHOCK, DO NOT EXPOSE THIS PRODUCT TO RAIN OR MOISTURE. AND DO NOT REMOVE COVER(OR BACK). NO USER-SERVICEABLE PARTS INSIDE. REFER SERVICING TO QUALIFIED PERSONNEL.
AVIS RISQUE DE CHOC ELECTRIQUE-NE PAS OUVRIR.
SERIAL NUMBER
FOOT SW
EFFECT ON/OFF
ALT 3-4 OUTPUT
R / 4
L / 3
CHANNEL INSERT
SPEAKERS
PRE-FADER/PRE-EQ
TIP-SEND RING-RETURN
RATED OUTPUT: 100W + 100W/4Ω, CLASS 2 WIRING MAY BE USED.
1 OR 2= 4-16Ω SPEAKER
1 AND 2=8-16Ω SPEAKER
RIGHT AUX 1
LEFT MAIN (L+R)
CAUTION RISK OF ELECTRIC SHOCK DO NOT OPEN
CONFORMS TO ANSI/UL STD. 60065
CERTIFIED TO CAN/CSA STD. 60065:03
8Ω 8Ω 8Ω 8Ω
FOH SPEAKERS
ANOTHER ZONE
LEFT
RIGHT
STAGE MONITORS
AMP
EQ
VOCAL MIC
VOCAL MIC
LEFT RIGHT
ACTIVE MONITORS
EFX PROCESSOR
MIC 1
MIC 2
MIC 3
MIC 4
LINE 1
LINE 2
LINE 3
LINE 4
GAIN
AUX RTN
AUX SEND
MAIN
CTRL RM
PHONES
HEADPHONES
PC
GUITAR EFFECTS
KEYBOARD
CD PLAYER
RECORDER
GUITAR
DRUM MACHINE

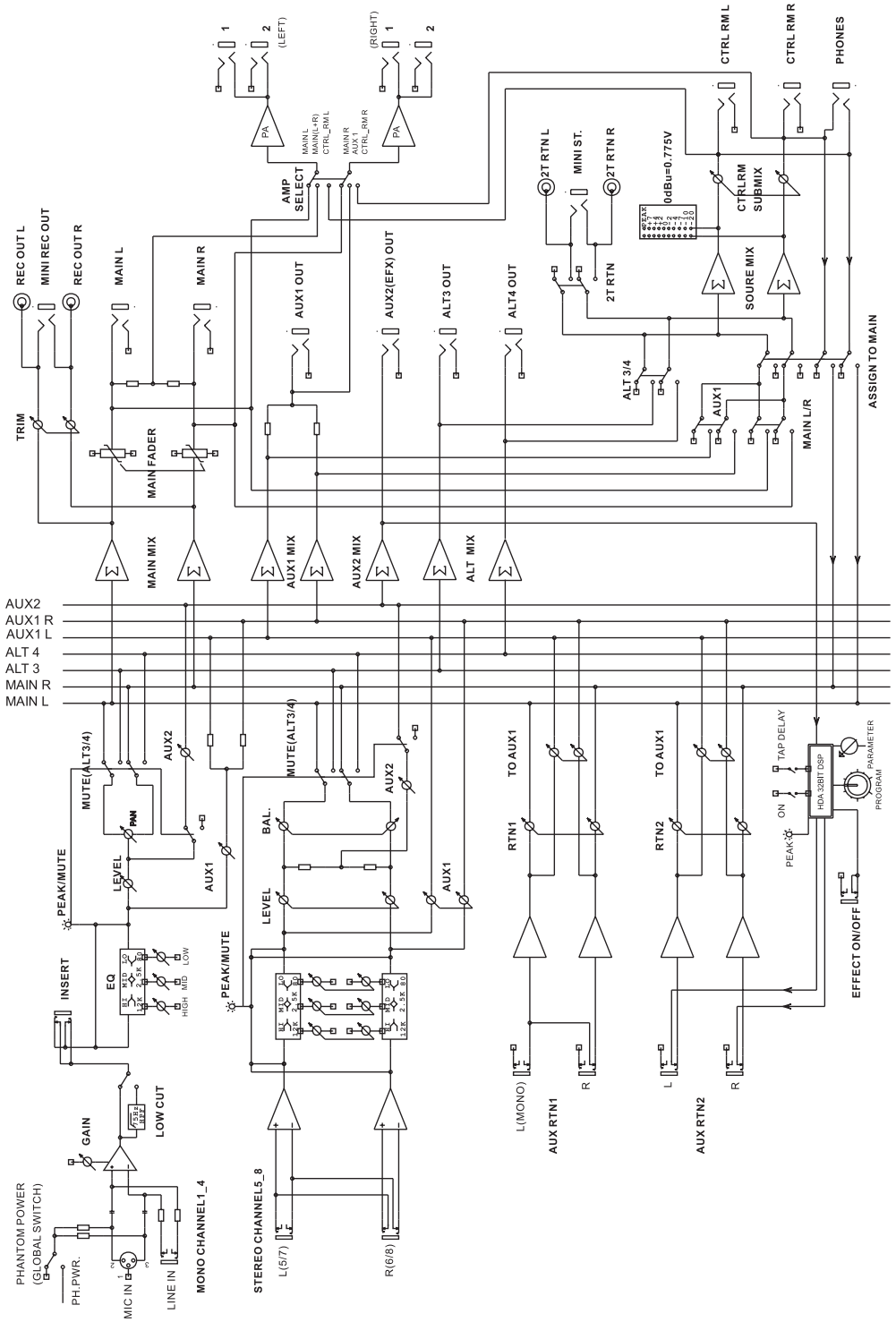
寸法


41.0 mm


274.8 mm
240.0 mm
270.3 mm
264.3 mm


100.0 mm
92.8 mm
82.0 mm
68.0mm
95.3 mm

ダイヤグラム


REC OUT L
MINI REC OUT
REC OUT R
MAIN L
MAIN R
AUX1 OUT
AUX2(EFX) OUT
ALT3 OUT
ALT4 OUT
2T RTN L
MINI ST.
2T RTN R
2T RTN
0dBu=0.775V
CTRL RM L
CTRL RM R
PHONES
CTRLRM SUBMIX
SOURE MIX
AMP SELECT
(LEFT)
(RIGHT)
PA
MAIN L
MAIN(L+R)
CTRL_RM L
MAIN R
AUX1
CTRL_RM R
TRIM
MAIN FADER
ALT 3/4
AUX1
MAIN L/R
ASSIGN TO MAIN
MAIN MIX
AUX1 MIX
AUX2 MIX
ALT MIX
AUX2
AUX1 R
AUX1 L
ALT 4
ALT 3
MAIN R
MAIN L
MUTE(ALT3/4)
PAN
LEVEL
PEAK/MUTE
INSERT
EQ
HIGH MID LOW
GAIN
LOW CUT
BAL.
TO AUX1
RTN1
RTN2
TAP DELAY
ON
PEAK
HDA-32BIT DSP
PARAMETER
PROGRAM
EFFECT ON/OFF
L(MONO)
AUX RTN1
AUX RTN2
PHANTOM POWER (GLOBAL SWITCH)
PH.PWR.
MIC IN
LINE IN
MONO CHANNEL1_4
STEREO CHANNEL5_8
L(5/7)
R(6/8)

PHONIC
WWW.PHONIC.COM

PHONIC 正規輸入代理店
株式会社　キョーリツコーポレーション
www.kcmusic.jp/